

## 進捗状況報告シート

(2011年度・大学)

担当部局は      ☆印の箇所を記入のこと。

## I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経営戦略研究科・会計専門職専攻
<b>大項目</b>	<b>6 入学者選抜等</b>
<b>中項目</b>	
<b>小項目</b>	6.0.1 入学者受入
<b>要素</b>	①公平性、開放性、多様性の確保を前提としつつ、各会計大学院の教育の理念及び目的に照らして、各会計大学院はアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を設定し、公表していること。 ②入学者選抜が各会計大学院のアドミッション・ポリシーに基づいて行われていること。 ③会計大学院の入学資格を有するすべての志願者に対して、各会計大学院のアドミッション・ポリシーに照らして、入学者選抜を受ける公正な機会が等しく確保されていること。 ④入学者選抜に当たっては、会計大学院において教育を受けるために必要な入学者の能力等が適確かつ客観的に評価されていること。 ⑤入学者選抜に当たって、多様な知識又は経験を有する者を入学させるよう努めていること。
<b>小項目</b>	6.0.2 収容定員と在籍者数
<b>要素</b>	①会計大学院の在籍者数については、収容定員を上回る状態が恒常的なものとならないよう配慮されていること。 ②入学者受入において、所定の入学定員と乖離しないよう努めていること。

## II. 自己点検・評価(2010.5.1~2011.4.30の進捗状況報告)

## 《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の評価を行っている。進捗評価はA～Dの4段階とし自ら評価した。A～D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。  
B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。  
C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。  
D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」
1. 自治体会計コース入学者数25名を確保する。	→入学者数 16名
2. 収容定員充足率1.0を維持する。	→収容定員充足率 92% (5/1 現在)

進捗評価				
2009	2010	2011	2012	2013
C	C	/	/	/
C	B	/	/	/

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」
なし	→なし
なし	→なし

2009	2010	2011	2012	2013
/	/	/	/	/
/	/	/	/	/

## 《現状の説明》 ※ 全小項目について記述が必要

小項目6.0.1	6.0.1 入学者受入
	(方針の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ → <input checked="" type="radio"/> 方針を設定している <input type="radio"/> 方針は設定していない (公表の有無) いずれかにチェックしてください。 →→→→→→→→→→ → <input checked="" type="radio"/> 公表している <input type="radio"/> 公表していない (受け入れ方針) 本アカウンティングスクールは、そのスクール目標を「建学の精神に基づく高い職業倫理を持った職業会計人の養成」、「国際的な水準で、世界に貢献し得る職業会計人の養成」とし、国際会計士連盟(International Federation of Accountants: IFAC)の国際教育基準(International Education Standards: IES)が要求する内容を尊重して、グローバルな視野をもって世界に貢献し得る公認会計士等の職業会計人を育成することを使命としている。したがって、そうした目標や使命を達成するために、その十分な基礎的学力や達成意欲を備えた学生の選抜を入学試験において行う。 (説明) 公平性、開放性、多様性の確保を前提としつつ、本専攻の教育の理念及び目的に照らして、アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)を設定し、公表している。
★ 小項目6.0.2	6.0.2 収容定員と在籍者数
	(説明) 2011年5月1日現在 収容定員200人、在籍者数183人で、充足率92%となっている。経年比較では次のようになっており前年より改善された。2010年 83%(166/200)、2009年 76%(152/200)、2008年 97%(193/200)、2007年 102%(204/200)、2006年 90%(179/200)。入学定員と在籍者数が乖離しないよう、通常の説明会に加えて、学内進学者向け入学者説明会、自治体会計コース向け入学説明会を開催している。
	その他

《評価指標データ》

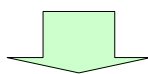
- ★
- ★
- ★

--	--

◎効果が上がっている事項 ※目標の進捗評価が「A」の場合は必ず記述してください。

《点検・評価(1)》効果が上がっている事項 注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	



【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

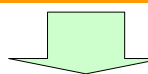
注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	

◎改善すべき事項 ※目標の進捗評価が「D」の場合は必ず記述してください。

《点検・評価(2)》改善すべき事項 注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	



《次年度に向けた方策(2)》改善方策

注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。

小項目6.0.1	
★小項目6.0.2	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★ その他 (自由記述)	
--------------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価専門委員会の評価>

- 定員に見合う入学者の確保が当面重要な課題です。年ごとに揺れがあり、しかもこのところ低下の兆しも見えます。今後の見通しや対策をどのようにお考えでしょうか。
- 「自治体会計コース」の入学者確保について、何か方策はなされている、あるいは考えられているのでしょうか。
- 入学者の受け入れ方針は、例えば大学基準協会によると「理念・目的、教育目標を踏まえ、求める学生像や、修得しておくべき知識等の内容・水準等を明らかにした学生の受け入れ方針を、定めていること」です。十分な基礎的学力とはどのようなものを示す必要はないのでしょうか。
- アドミッションポリシーは何で公表しているのでしょうか。入試要項以外でHPでの公表はありますでしょうか。
- 収容定員充足率は年々改善してきていますが、依然として100%未満です。
- どのような方法で公表し周知しているか、説明が必要かと思えます。
- 小項目6.0.1の現状説明はアドミッション・ポリシーのこのことのみですが、実施、評価などについての記述は不要でしょうか。
- 志願者、入学者の確保は難しい問題ですが、継続した努力に期待します。
- 学生確保については大きな課題かと思えますが、改善すべき事項に記載がないのは何故でしょう。
- 志願者、入学者などについては、経年の数字を表にして本シートに貼り付けて自己点検・評価を行うことをお考えください。

#### IV. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

○公認会計士試験制度の改正をめぐる国会の混乱(改正法案廃案)や合格者の就職難等、会計プロフェッションを取り巻くマクロ、業界環境の激変により、定員充足率の安定的な確保は環境要因もあるが、重要な課題となっている。

○入学者の受け入れ方針の中にある十分な基礎的学力については、会計を学ぶ者として必要な簿記の素養を計り、受け入れている。

○アドミッションポリシーについては、パンフレット、HPで公表している。

○志願者、入学者などの経年の数字は、以下のとおりである。

○設置以来の応募者数(年度総計)

- ★ (1) 2005年度：196
- (2) 2006年度：120
- (3) 2007年度：133
- (4) 2008年度：109
- (5) 2009年度：82
- (6) 2010年度：114
- (7) 2011年度：122

○設置以来の合格者数(年度総計)

- (1) 2005年度：136
- (2) 2006年度：111
- (3) 2007年度：126
- (4) 2008年度：96
- (5) 2009年度：78
- (6) 2010年度：100
- (7) 2011年度：115

○設置以来の入学者数(年度総計)

- ★ (1) 2005年度：101
- (2) 2006年度：95
- (3) 2007年度：109
- (4) 2008年度：86
- (5) 2009年度：71
- (6) 2010年度：85
- (7) 2011年度：93

○なお、社会経験を有する者に早期修了(1年半)を認めているため、3月末、または4月1日現在の在学学生数が入学者数に対して少なく表示されることに留意されたい。